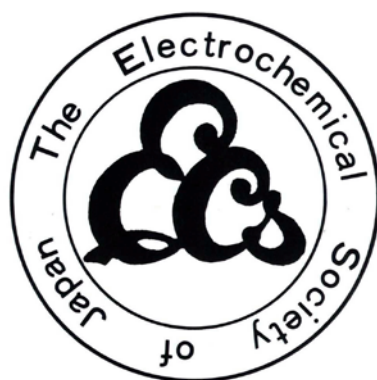


電気化学会北陸支部 維持会員加入のご案内



電気化学会北陸支部

平成30年1月

1. 電気化学会の紹介（※電気化学会 HP より抜粋）

本会は「電気化学に関する産業・学術の進歩発展を図る」ことを目的に、昭和 10 年（1935 年）2 月、通産省と文部省の認可により社団法人「電気化学協会」として設立されました。本会の使命は、電気化学の基礎と応用に関する研究の推進と、それを基礎とする産業技術の進歩を図り、学術文化の向上と産業の振興に寄与することです。

設立以後、電気化学も工業物理化学一般も、学問・技術の両面で飛躍的な進歩を遂げると同時に、わが国の産業を取りまく諸条件も多様な変化を見せた結果、本会のカバーする領域も、半導体など電子材料分野、さらには超伝導材料、電気自動車、燃料電池といった新材料や技術、またセンサ、生物工学なども網羅する学術上の広がりを見るに至り、これに鑑み平成 8 年、電気化学会へ改称いたしました。

また、社団法人電気化学会は平成 23 年 12 月 27 日付けで内閣総理大臣より公益社団法人移行の認定を受け、平成 24 年 1 月 4 日より公益社団法人として、新たに発足いたしました。

2. 北陸支部 50 年の歴史

（※引用：「電気化学会 60 年史」および「Electrochemistry 誌 展望（2011 年発行 79 巻 11 号 861 頁）」）

富山・石川・福井は昭和 34 年までは電気化学会中部支部に、新潟は関東支部に所属していました。北陸には豊富な水力発電による電力があり、この地の利を背景に電気化学関係の工場が多く、産業界と学会との接触も緊密でありました。このため、電気化学会中部支部内に北陸部会が設けられ、昭和 30 年秋には金沢で、32 年秋には富山で、34 年秋には福井で、中部支部北陸地方大会が盛大に開催されました。

次第に北陸支部設立の機運が高まり、昭和 35 年 7 月に、北陸支部の設立が本部幹事会・評議会で承認されました。続いて同年 10 月に北陸支部総会が開催され、支部規約の承認、新役員を発表、初代支部長に電気化学工業（株）谷口正夫氏をお迎えして、電気化学会北陸支部が発足いたしました。その後、企業関係者と大学関係者が交互に 2 年任期で支部長に就任することにより、現在の 29 代支部長に至るまで、電気化学会北陸支部の伝統を踏襲してまいりました。

3. 支部長挨拶

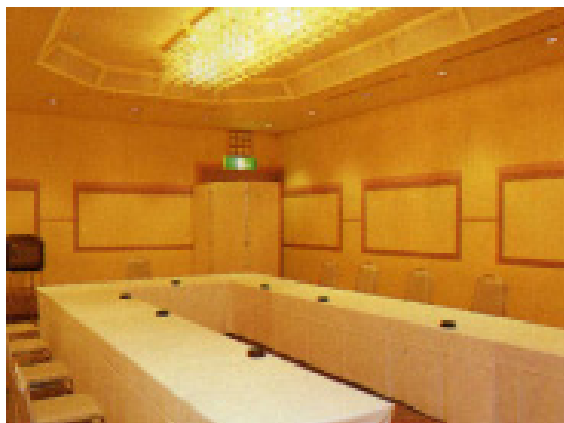
この度、平成 29・30 年度の電気化学会北陸支部の支部長を拝命しました国立大学法人福井大学の米沢です。電気化学会では北陸支部は、新潟、富山、石川、福井の 4 県で活動する会員で構成されておりますが、いずれの地域も、それぞれに特徴のあるものづくり企業が多く、支部設立の頃から産学の連携が盛んに行われてまいりました。ただ、昨今は世界市場での経済、ひいては産業構造の変化に加えて、地方都市にける人口減少の問題などが影響する形で、支部の運営についても様々な課題があると認識しております。皆様とともに、工夫を凝らしてその解決にあたり、これまでに長い期間をかけて築き上げられてきた北陸支部の益々の発展のために、微力ではありますが努めて参りたいと思っております。

北陸地方は本州のほぼ中央に位置する関係で、東京や名古屋、大阪といった大規模工業地域の全てと多様かつ密接なつながりがあり、「電気化学及び工業物理化学」に関わる様々な企業が存在します。電気化学はもともと工業的な出口に近いところでの研究も多く行われてきましたが、その裾野がどんどんと広がっている昨今では、大学においても電池・バイオ・腐食防食・表面処理など電気化学を基礎とした融合・発展的研究が進められています。これらの研究開発活動を、北陸支部の特長でもある産学官連携を更に進めながら様々な結びつけ、若い技術者・研究者も育成して持続的な地域活性化に資する支部活動につなげていきたいと考えておりますので、皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

4. 支部活動紹介

◇通常総会 1月

- ・総会 ・幹事会 ・懇親会
- 今年度 事業報告、会計報告
次年度 事業計画、予算案
次年度 春季大会・秋季大会案
その他 検討事項 等
- ※例年、富山市パレブラン高志会館にて開催



(会議室) パレブラン高志会館 HP より

◇春季大会

- ・情報交換会
- ・シンポジウム1部
(若手の会・夜なべ談義)
- ・シンポジウム2部 (講演会)
- ・幹事会



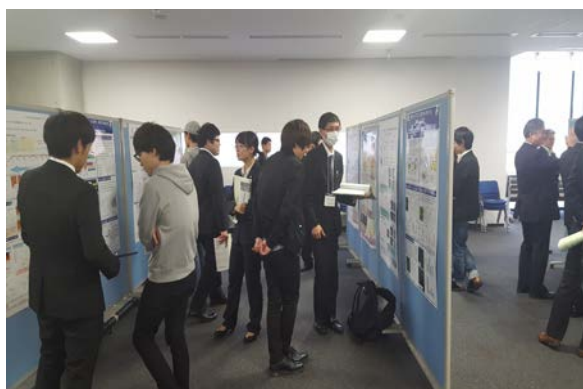
◇夏の学校

- ※支部より補助金支援
電気化学会関東支部主催
(1泊2日、学生対象)
招待講演、ポスター発表会、
ディスカッション



◇秋季大会

- ・研究発表会 (若手・一般)
- ・情報交換会
- ・幹事会



5. 幹事紹介 (平成29～30年度)

支部長：米沢 晋 (福井大学産学連携本部 教授)

専門分野：電気化学、表面科学、無機材料化学、電池材料、
無機フッ素化学 他

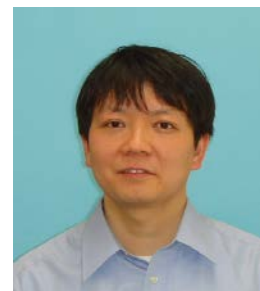


参考 URL :

<http://t-profile.ad.u-fukui.ac.jp/profile/ja.c8fb24189b0a3fa9520e17560c007669.html#基本情報>

総務幹事：金 在虎 (福井大学工学部材料開発工学専攻 准教授)

専門分野：表面科学、無機材料化学、電気化学、触媒化学、
無機フッ素化学 他



参考 URL :

<http://t-profile.ad.u-fukui.ac.jp/profile/ja.aa6a6765863a9da7520e17560c007669.html>

会計幹事：井上 利弘 (福井大学産学官連携本部 准教授)

専門分野：電気化学、電池材料、セラミック材料、無機材料化学、
表面科学 他



参考 URL :

<http://t-profile.ad.u-fukui.ac.jp/profile/ja.b2485f74de03e080520e17560c007669.html>

6. 維持会員加入について

維持会費：◆ 一口 10,000 円とし、口数の上限は定めない。

◆ 年度初めに銀行振り込みにて納入。

メリット：◆ 電気化学分野の専門家よりアドバイスを受けることができる。

◆ 春季大会・秋季大会等の行事に参加し、ディスカッションできる。

◆ 北陸支部ホームページに支援企業としてリンク掲載される。

◆ 各大会の予稿集に企業広告を掲載できる。

(広告例)



7. 問い合わせ先

〒910-8507

福井県福井市文京 3-9-1 福井大学工学部材料開発工学専攻内

電気化学会北陸支部 事務局

電話：0776-27-8612 FAX:0776-27-8767

総務幹事 金 在虎 e-mail : kim@matse.u-fukui.ac.jp

※電気化学会ホームページ URL : <http://hokuriku.electrochem.jp/index.html>

* 維持会員入会の問い合わせ、相談申込は、H30 年度支部長の米沢 晋まで
お願いいたします。

連絡先：福井大学産学官連携本部 本部長 米沢 晋

〒 910-8507 福井市文京 3-9-1

TEL: 0776-27-9948, FAX: 0776-27-8955

e-mail: yonezawa@matse.u-fukui.ac.jp